



2022年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年9月21日

上場会社名 アークランドサカモト株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9842 URL <https://www.arcland.co.jp/>
 代表者 （役職名）代表取締役社長（ＣＯＯ） （氏名）坂本 晴彦
 問合せ先責任者 （役職名）専務取締役管理本部長 （氏名）志田 光明 TEL 0256-33-6000
 四半期報告書提出予定日 2021年9月24日 配当支払開始予定日 2021年10月11日
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 有 （機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2022年2月期第2四半期の連結業績（2021年2月21日～2021年8月20日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年2月期第2四半期	161,479	154.8	11,329	47.1	12,740	56.8	13,943	195.1
2021年2月期第2四半期	63,370	15.2	7,701	47.6	8,125	45.0	4,724	62.9

（注）包括利益 2022年2月期第2四半期 15,203百万円（142.7％） 2021年2月期第2四半期 6,263百万円（111.9％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年2月期第2四半期	343.80	—
2021年2月期第2四半期	116.50	—

（注）前連結会計年度末より表示方法の変更を行っており、2021年2月期第2四半期については、当該表示方法の変更を反映した組み替え後の数値及び対前年同四半期増減率を記載しております。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年2月期第2四半期	374,605	105,268	25.2	2,331.06
2021年2月期	353,379	91,048	23.0	2,004.99

（参考）自己資本 2022年2月期第2四半期 94,542百万円 2021年2月期 81,317百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年2月期	—	15.00	—	20.00	35.00
2022年2月期	—	15.00			
2022年2月期（予想）			—	20.00	35.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 有

詳細は、本日（2021年9月21日）公表いたしました「配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 2022年2月期の連結業績予想（2021年2月21日～2022年2月28日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	365,000	—	22,300	—	23,100	—	19,500	—	480.80

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

当社は、2021年5月13日に開催された第52回定時株主総会で、「定款一部変更の件」が承認されたことを受け、2022年度より決算期を2月20日から2月末日に変更しております。これに伴い、決算期変更の経過期間となる2022年2月期は2021年2月21日から2022年2月28日の12ヶ月8日決算となるため、通期の対前期増減率を記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年2月期2Q	41,381,686株	2021年2月期	41,381,686株
② 期末自己株式数	2022年2月期2Q	824,029株	2021年2月期	824,029株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2022年2月期2Q	40,557,657株	2021年2月期2Q	40,557,700株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
3. その他	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（2021年2月21日から2021年8月20日まで）におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種が始まったものの、緊急事態宣言等が断続的に発令されるなど、感染拡大が継続しており、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような環境下、当社グループの主力であるホームセンターにおきましては、住まいと暮らしの必需品並びに農業や建築業等の仕事に不可欠な商品を多数提供する社会的インフラであるとの考えの下、感染拡大防止のための環境整備を行い、営業に努めて参りました。

また、当社グループは2020年11月9日に株式会社ビバホーム（以下、「ビバホーム」という。）を当社の子会社とし、連結の範囲に含めております。その結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高及び営業収入は167,275百万円（前年同期比157.3%増）、営業利益は11,329百万円（前年同期比47.1%増）、経常利益は12,740百万円（前年同期比56.8%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益については、13,943百万円（前年同期比195.1%増）となりました。

セグメントの経営成績は次のとおりであります。

<小売事業>

ホームセンター部門の売上高及び営業収入は131,773百万円（前年同期比240.7%増）（内、ビバホームは96,207百万円）となりました。前年の新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止需要や巣ごもり消費の反動減により、既存店売上高が前年同期比7.7%減となりましたが、ビバホームの子会社化が寄与しております。

その他小売部門の売上高及び営業収入も同様に4,731百万円（前年同期比19.1%増）（内、ビバホームは923百万円）となりました。

その結果、小売事業の売上高及び営業収入は136,504百万円（前年同期比220.0%増）、営業利益は7,181百万円（前年同期比57.0%増）となりました。

<卸売事業>

卸売事業の売上高及び営業収入は3,771百万円（前年同期比2.6%減）、営業利益は417百万円（前年同期比23.2%減）となりました。

<外食事業>

外食事業は、主力のとんかつ専門店「かつや」（国内）のF C含む店舗数が純増5店舗の425店舗、「からやま」・「からあげ縁」（国内）も純増14店舗の151店舗となりました。

その結果、売上高及び営業収入は21,173百万円（前年同期比26.8%増）、営業利益は2,290百万円（前年同期比14.8%増）となりました。

<不動産事業>

不動産事業の売上高及び営業収入は5,417百万円（前年同期比269.2%増）（内、ビバホームは3,913百万円）、営業利益は1,433百万円（前年同期比105.2%増）となりました。

<その他>

その他にはフィットネス事業「JOYFIT」5店舗及び「FIT365」3店舗を含んでおります。徹底した新型コロナウイルス感染症対策に努めた結果、売上高及び営業収入は408百万円（前年同期比26.9%増）、営業利益は2百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①連結財政状態の概況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比較して21,225百万円増加し、374,605百万円となりました。これは主に有形固定資産が15,953百万円（内、ビバホームは17,629百万円）、流動資産が5,659百万円（内、ビバホームは2,672百万円）増加したことによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比較して7,005百万円増加し、269,336百万円となりました。これは主に電子記録債務が4,009百万円（内、ビバホームは4,009百万円）及び長短期借入金3,831百万円（内、ビバホームは5,000百万円）増加したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比較して14,219百万円増加し、105,268百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益により利益剰余金が13,132百万円増加したことによるものです。

②連結キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比較して2,369百万円増加し、27,974百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られた資金は、11,979百万円（前年同期は8,749百万円の獲得）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益22,497百万円、固定資産売却益10,234百万円によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は、11,518百万円（前年同期は48,366百万円の使用）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出27,258百万円、有形固定資産の売却による収入16,102百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により得られた資金は、1,897百万円（前年同期は39,559百万円の獲得）となりました。これは主に長期借入れによる収入73,000百万円、短期借入金の純減額49,630百万円及び長期借入金の返済による支出19,538百万円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年2月期の業績につきましては、2021年9月13日に公表いたしました業績予想に修正いたしました。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年2月20日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年8月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	25,613	27,983
受取手形及び売掛金	9,785	9,033
商品及び製品	55,048	57,224
その他	6,034	7,897
貸倒引当金	△31	△29
流動資産合計	96,449	102,109
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	90,092	89,222
土地	56,201	72,464
リース資産（純額）	24,423	23,890
その他（純額）	10,833	11,928
有形固定資産合計	181,551	197,505
無形固定資産		
のれん	23,538	22,794
商標権	9,566	9,325
その他	6,470	7,544
無形固定資産合計	39,575	39,664
投資その他の資産		
投資有価証券	8,682	8,432
敷金及び保証金	23,459	23,311
その他	3,673	3,594
貸倒引当金	△12	△12
投資その他の資産合計	35,802	35,326
固定資産合計	256,929	272,495
資産合計	353,379	374,605
負債の部		
流動負債		
買掛金	20,909	19,797
電子記録債務	21,581	25,590
短期借入金	104,530	54,900
1年内返済予定の長期借入金	9,115	19,177
リース債務	1,853	1,844
未払法人税等	4,939	8,032
賞与引当金	884	2,280
役員賞与引当金	42	80
ポイント引当金	158	246
資産除去債務	4	1
その他	15,517	12,021
流動負債合計	179,535	143,973
固定負債		
社債	2,110	2,109
長期借入金	25,600	69,000
リース債務	30,991	30,355
長期預り保証金	11,881	12,297
退職給付に係る負債	513	479
役員退職慰労引当金	180	180
資産除去債務	4,514	4,593
その他	7,001	6,346
固定負債合計	82,794	125,362
負債合計	262,330	269,336

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年2月20日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年8月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,462	6,462
資本剰余金	6,276	6,274
利益剰余金	68,166	81,298
自己株式	△641	△641
株主資本合計	80,264	93,395
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,144	1,086
為替換算調整勘定	△64	△55
繰延ヘッジ損益	△26	115
その他の包括利益累計額合計	1,053	1,147
非支配株主持分	9,730	10,726
純資産合計	91,048	105,268
負債純資産合計	353,379	374,605

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年2月21日 至 2020年8月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年2月21日 至 2021年8月20日)
売上高	63,370	161,479
売上原価	38,905	100,833
売上総利益	24,464	60,646
営業収入		
賃貸収入	1,647	5,694
その他	—	102
営業総利益	26,112	66,442
販売費及び一般管理費	18,410	55,113
営業利益	7,701	11,329
営業外収益		
受取利息	5	35
受取配当金	86	124
仕入割引	158	162
為替差益	—	29
助成金収入	—	1,599
持分法による投資利益	105	152
その他	95	201
営業外収益合計	451	2,305
営業外費用		
支払利息	10	622
為替差損	12	—
シンジケートローン手数料	—	251
その他	5	21
営業外費用合計	28	894
経常利益	8,125	12,740
特別利益		
固定資産売却益	—	10,234
テナント退店収入	11	4
投資有価証券売却益	14	—
その他	1	12
特別利益合計	27	10,251
特別損失		
固定資産除却損	4	65
災害による損失	—	69
投資有価証券評価損	152	—
減損損失	29	22
テナント移転補償金	—	119
店舗閉鎖損失	9	140
解体撤去費用	36	45
その他	21	33
特別損失合計	253	494
税金等調整前四半期純利益	7,898	22,497
法人税、住民税及び事業税	2,670	8,052
法人税等調整額	△135	△657
法人税等合計	2,534	7,394
四半期純利益	5,363	15,102
非支配株主に帰属する四半期純利益	639	1,158
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,724	13,943

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年2月21日 至 2020年8月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年2月21日 至 2021年8月20日)
四半期純利益	5,363	15,102
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	898	△58
為替換算調整勘定	5	14
繰延ヘッジ損益	—	142
持分法適用会社に対する持分相当額	△3	2
その他の包括利益合計	900	101
四半期包括利益	6,263	15,203
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,635	14,037
非支配株主に係る四半期包括利益	628	1,166

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年2月21日 至 2020年8月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年2月21日 至 2021年8月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	7,898	22,497
減価償却費	1,383	5,115
のれん償却額	86	825
賞与引当金の増減額(△は減少)	100	1,433
受取利息及び受取配当金	△91	△159
支払利息	10	622
助成金収入	—	△1,599
固定資産売却損益(△は益)	—	△10,234
投資有価証券評価損益(△は益)	152	—
売上債権の増減額(△は増加)	△866	754
たな卸資産の増減額(△は増加)	△340	△2,161
その他の資産の増減額(△は増加)	△306	△1,162
仕入債務の増減額(△は減少)	1,440	2,367
その他の負債の増減額(△は減少)	779	△2,551
その他	162	625
小計	10,409	16,373
利息及び配当金の受取額	88	172
利息の支払額	△10	△622
助成金の受取額	—	1,036
法人税等の支払額	△1,738	△4,980
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,749	11,979
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,001	△27,258
有形固定資産の売却による収入	75	16,102
無形固定資産の取得による支出	△50	△1,261
関係会社株式の取得による支出	△43,596	—
敷金及び保証金の差入による支出	△81	△264
敷金及び保証金の回収による収入	95	433
貸付けによる支出	△2,520	△1
預り保証金の受入による収入	309	576
預り保証金の返還による支出	△58	△207
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△701	—
その他	164	362
投資活動によるキャッシュ・フロー	△48,366	△11,518
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	40,340	△49,630
長期借入れによる収入	—	73,000
長期借入金の返済による支出	—	△19,538
リース債務の返済による支出	—	△951
配当金の支払額	△608	△811
非支配株主への配当金の支払額	△171	△171
その他	△0	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	39,559	1,897
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4	11
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△62	2,369
現金及び現金同等物の期首残高	20,118	25,605
現金及び現金同等物の四半期末残高	20,055	27,974

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2020年2月21日 至2020年8月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)2	調整額 (注)3	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)4
	小売事業	卸売事業	外食事業	不動産事業	計			
営業収益(注)1								
(1) 外部顧客への営業収益	42,651	3,872	16,703	1,467	64,695	322	—	65,017
(2) セグメント間の内部営業収益又は振替高	—	7,246	—	827	8,073	—	△8,073	—
計	42,651	11,118	16,703	2,295	72,769	322	△8,073	65,017
セグメント利益又は損失(△)	4,573	544	1,995	698	7,811	△127	16	7,701

(注) 1. 営業収益には、売上高と営業収入が含まれております。

2. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、フィットネス事業を含んでおります。

3. 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

4. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(のれんの金額の重要な変動)

「外食事業」セグメントにおいて、株式会社ミールワークス及びコスミックSY株式会社(旧コスミックダイニング株式会社)の株式を取得したことにより、のれんが発生しています。当該事象によるのれんの発生額は、それぞれ1,775百万円、459百万円であります。

なお、のれんの金額は、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分が反映された後の金額です。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自2021年2月21日 至2021年8月20日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 2	調整額 (注) 3	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 4
	小売事業	卸売事業	外食事業	不動産事業	計			
営業収益 (注) 1								
(1) 外部顧客への営業収益	136,504	3,771	21,173	5,417	166,867	408	—	167,275
(2) セグメント間の内部営業収益又は振替高	14	6,452	—	817	7,284	0	△7,284	—
計	136,518	10,224	21,173	6,234	174,151	408	△7,284	167,275
セグメント利益	7,181	417	2,290	1,433	11,322	2	4	11,329

(注) 1. 営業収益には、売上高と営業収入が含まれております。

2. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、フィットネス事業を含んでおります。

3. 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

4. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

3. その他

事業・部門・品目別販売実績

(単位：百万円、%)

	前第2四半期 連結累計期間 (自 2020年2月21日 至 2020年8月20日)		当第2四半期 連結累計期間 (自 2021年2月21日 至 2021年8月20日)		増減		(参考) 2021年2月期	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率	金 額	構成比
卸売事業	3,872	6.0	3,771	2.3	△100	△2.6	7,467	4.1
小売事業	42,651	65.5	136,504	81.6	93,853	220.0	132,058	71.9
ホームセンター部門	38,677	59.4	131,773	78.8	93,095	240.7	123,640	67.4
D I Y関連用品	10,468	16.1	46,744	27.9	36,275	346.5	38,320	20.9
家庭用品	13,090	20.1	42,404	25.4	29,313	223.9	43,641	23.8
カー・レジャー用品	4,053	6.2	10,027	6.0	5,973	147.3	11,321	6.2
ペット・園芸用品	10,925	16.8	32,274	19.3	21,348	195.4	30,116	16.4
その他	138	0.2	323	0.2	184	133.5	240	0.1
その他小売部門	3,974	6.1	4,731	2.8	757	19.1	8,418	4.5
外食事業	16,703	25.7	21,173	12.7	4,469	26.8	38,634	21.0
不動産事業	1,467	2.3	5,417	3.2	3,950	269.2	4,691	2.6
その他	322	0.5	408	0.2	86	26.9	708	0.4
連結営業収益	65,017	100.0	167,275	100.0	102,258	157.3	183,560	100.0

(注) 金額には、売上高と営業収入が含まれております。

「ペット・園芸用品」は、従来は「園芸用品」と表記しておりましたが、ペット用品が含まれていることを明確にするため、分類名を「ペット・園芸用品」に変更いたしました。